

周辺地図



〒730-0016 広島国際大学広島キャンパス（広島市中区鞆町 1-5）

■JR 広島駅から徒歩約 10 分です。広島駅南口（在来線の方；新幹線北口ではありません）を右に出ると大きな郵便局があります。郵便局に沿って左折して、大きな道路を信号で渡り、そのまま小さな道を南に直進すると川土手に突き当たります。そこを右に曲がると左側の自転車置き場入口を通過して川を渡る歩行者専用の橋が見えます。その橋から右手ビル屋上に「広島国際大学」の看板が見えます。橋の終点の信号を渡り、右折してもう一つ橋（上柳橋）を渡ります。ロイヤルホストを左折すると右側に広島キャンパスがあります。

大会参加者へのご案内

1. 受付

会員の方は会場のある3階の入り口で受付を行います。非会員の方の受付は、1階ロビーで行います。受付は第1日目（7月6日）8：30から行います。

2. 参加費

	会員	非会員（一般）	非会員（学生）
全プログラム（1部と2部）	5,000円	6,000円	3,000円
1部のみ（研修会と講演会）	無料	2,000円	1,000円

3. 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

4. 昼食

15階の「幟町カフェ」は営業していませんが、昼食持参でご利用できます。広島市内の素晴らしい眺めを展望ください。校舎の周りにコンビニがあります。また、近隣にはお食事処もあります。ゴミはお持ち帰りください。

5. 休憩時間

日程の都合上、休憩時間が非常に短くなっておりますので、ご注意ください。会場内への飲み物の持ち込みは可能です。必要な方は各自ご持参ください。

6. ポスター展示と体験コーナー

「幟町カフェ」の一角に実践活動に関するポスター展示と、学習支援ソフトなどの使用体験コーナーを設けます。立会時間は、6日と7日の昼時間、7日の一般発表終了後です。また、書籍出版に関するご案内の小冊子やちらしなどを置くスペースも用意しています。

7. 入会申し込み・会費納入

3階ロビーの受付横にて発達性ディスレクシア研究会への入会申し込みと今年度の会費納入の受付をします。受付時間は第1日目（7月6日）12：00～13：00、第2日目（7月7日）は8：30～9：00です。

8. 総会

第2日目（7月7日）の13：10より会場にて会員総会を行います。会員の方はご参加ください。

9. 懇親会

第1日目（7月6日）の18：30より、「柚子の小路」（周辺地図参照）にて懇親会を行います。会場より徒歩5分です。事前申し込みをされた方は、大会受付にて参加費5000円をお支払ください。領収書が参加チケットとなりますので、紛失しないようご注意ください。なお、定員になりましたので予約以外の方はご参加いただけません。

演題発表者の方へ

- 発表時間は一人 15 分、質疑 5 分です。
- 発表者の方は以下の時間にスライド受付をお済ませください。
 - 7 月 6 日発表：6 日 8：30～9：20、12：00～13：00
 - 7 月 7 日午前発表：6 日 16：10～16：20、18：00～18：20
 - 7 月 7 日午後発表：7 日 10：10～10：20、12：10～13：10
- スライド受付にて発表用ファイルを PC にコピーし、動作を確認してください。もし、不都合がありましたらご自分の PC を使用していただきますので、念のため発表者の方は全員、発表資料を作成されたご自分の PC をお持ちください。原則として発表用ファイルはお返しいたしません、こちらで責任を持って消去いたします。ご自分の PC の使用を希望される方は、上記の時間内にプロジェクターとの接続を確認していただきますようお願いいたします。
- 研究会の進行に余裕がありません。スムーズな進行にご協力ください。
- 配布資料はご自分で印刷し、ご持参ください。80 部ご用意ください。

プログラム

7月6日(土)

8:30~9:20 参加受付

9:20~9:30 開会挨拶

第1部 研修会と講演会 司会 奥村智人(大阪医科大学LDセンター)

9:30~12:00 第6回発達性ディスレクシア研修会

「読み書きにつまずきのある子どもたちへの評価と支援」

9:30-10:30 (1) 総論 加藤醇子(クリニック・かとう)

10:30-12:00 (2) 評価と支援 春原則子(目白大学)

12:00-13:00 休憩・昼食

15階『幟町カフェ』ポスター展示・体験コーナー

13:00-13:20 (3) 講演の用語解説 関あゆみ(鳥取大学)

13:20-14:50 講演会

「日本語話者における英語読み書き習得と認知能力」

タエコ・ワイデル教授(英国ブルネル大学)

14:50~15:00 休憩

第2部 研究会

15:00~16:10 シンポジウム「日本語と英語の学習支援」

司会 金子真人(帝京平成大学)

日本語と英語の言語発達調査からわかること

中村朋子(広島国際大学)

集中的なフォニックスを用いた訓練効果と日本語話者における注意点

宇野彰(筑波大学)

補助代替手段による学習支援

河野俊寛(東京大学先端科学技術研究センター)

16:10~16:20 休憩

16:20~17:50 研究発表1

17:50~18:00 諸連絡

18:30~ 懇親会 「柚子の小路」(会場から徒歩5分)

7月7日(日)

9:00~10:10 特別企画「学習支援にICTができること」

- I. 総論：発達障がい児に対する学習支援ソフト開発
- II. 読み書き障がい児童に対するICT活用事例紹介
- III. 英語につまずいた学習者に対するICT活用事例紹介

10:10~10:20 休憩

10:20~12:10 研究発表2

12:10~13:10 休憩・昼食

15階『幟町カフェ』ポスター展示・体験コーナー

13:10~13:40 総会(会員のみ)

13:40~15:00 研究発表3

15:00~15:10 休憩

15:10~16:30 研究発表4

16:30~17:30 15階『幟町カフェ』ポスター展示・体験コーナー

17:30 ポスター撤去

後援

広島県言語聴覚士会

広島県教育委員会

広島市教育委員会

東広島市教育委員会

電子情報通信学会発達障害支援研究会

一般演題・プログラム

7月6日(土)

16:20~17:50 研究発表1

司会 加藤醇子(クリニック・かとう)

- 01 日本語話者における英語の書取に関する誤反応分析：典型発達群と発達性読み書き障害群との比較
Veronica Weser (筑波大学大学院)
- 02 読み書き困難のある生徒に対するライムのパターンを用いた英単語の読み書き指導
奥村安寿子(北海道大学教育学院)
- 03 発達性 dyslexia の英語評価とそれに基づく指導の試み:RAVE-0 プログラムを用いて
石坂郁代(北里大学)
- 04 点字使用者の日本語と英語の読み等の際の困難性に関する考察:点字における日本語と英語の記述体系と困難性、意味理解のカテゴリーへの移行のプロセス
刀禰 豊(岡山県立岡山盲学校)

7月7日(日)

9:00~10:10 特別企画

司会 縄手雅彦(島根大学)

- I. 総論 発達障がい児に対する学習支援ソフト開発 縄手雅彦(島根大学)
- II. 読み書き障がい児童に対する ICT 活用事例紹介
 - 05 音韻意識訓練におけるゲーム形式訓練ソフトの効果
松山祐希(島根大学大学院)
 - 06 多層指導モデルに基づく特殊音節訓練における情報機器の活用
阿津地一瑛(島根大学)
- III. 英語につまずいた学習者に対する ICT 活用事例紹介
 - 07 擬似初心者を対象にした英文内容理解の支援:マルチメディアDAISYによる足場提供
大西毅(広島市立船越中学校)
 - 08 DAISY 読書時の眼球運動測定
石原恵子(広島国際大学)

10:20~12:10 研究発表2 司会 春原則子 (目白大学)

09 小学1年生におけるひらがなの読み書きに影響する年長時点の認知要因と環境要因
猪俣朋恵 (筑波大学大学院)

10 韓国語話者児童における音読の発達的变化:小学校1,2年生における横断研究
周 英實 (筑波大学大学院)

11 Cognitive predictors of Arabic literacy among Arabic speaking Tunisian children
from Kg- Grade 4- Across sectional study

Soulef Batnini (筑波大学大学院)

12 発達性ディスレクシアと診断されたIQ70から85の境界線級知能を持つ症例に
ついての検討 山口大輔 (平谷こども発達クリニック)

13 読み困難に対する脳機能評価:脳磁図を用いて 柳生 一自 (北海道大学病院)

13:40~15:00 研究発表3 司会 川崎聡大 (富山大学)

14 中国語漢字音読に関する単語属性効果:台湾の小学3年生を対象として
林 千渝 (筑波大学大学院)

15 成人の漢字単語書取における単語属性効果 明石法子 (筑波大学大学院)

16 視覚認知障害が疑われる病態における視覚認知特性の検討
内山仁志 (国際医療福祉大学)

17 視覚性注意障害の鑑別のための線画同定課題作成の試み:発達性ディスレクシアと
ADHDの行動を指標として 金子真人 (帝京平成大学)

15:10~16:30 研究発表4 司会 若宮英司 (藍野大学)

18 ウィリアムズ症候群にみる認知的乖離現象、及び音韻処理・生成能力の可塑性と自
律性に関する事例報告 片田 房 (早稲田大学)

19 日本語漢字および部首の左後頭側頭領域における階層的な形態処理
樋口大樹 (筑波大学大学院)

20 発達性ディスレクシア児の音韻操作時における脳機能
北 洋輔 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)

21 読みの発達に関する機能的MRI研究 関あゆみ (鳥取大学)